

2025年3月期 第1四半期

# 決算補足説明資料

2024年 08月 06日

三櫻工業株式会社

(証券コード：6584 東証プライム)

- 2025年3月期 第1四半期 連結損益状況
- 2025年3月期 第1四半期 セグメント別実績
- 2025年3月期 第1四半期 営業外及び特別損益等
- 2025年3月期 第1四半期 営業利益分析
- 2025年3月期 第1四半期 連結財務状況：対前期末
- 2025年3月期 第1四半期 連結キャッシュ・フローの状況
- 参考情報：セグメント別四半期業績推移

# 2025年3月期 第1四半期 連結損益状況



	2024年3月期 第1四半期 実績		2025年3月期 第1四半期 実績				2025年3月期 通期予想	
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)	対前年同期		金額 (百万円)	進捗率 (%)
					増減額 (百万円)	増減率 (%)		
売上高	36,446	100.0	39,143	100.0	+2,697	+ 7.4	162,000	24.2
営業利益	1,112	+ 3.1	1,713	+ 4.4	+601	+ 54.0	8,000	21.4
経常利益	1,054	+ 2.9	1,695	+ 4.3	+642	+ 60.9	7,000	24.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲139	▲ 0.4	1,014	+ 2.6	+1,153	-	4,200	24.1

## ● 2025年3月期 第1四半期業績概要 (対前年同期)

- 売上高: 中国で日系取引先シェア低下の加速により売上減となるも北米での日系取引先の好調な販売に伴う生産増及び円安による為替換算効果により増収。
- 営業利益: 原材料価格をはじめ人件費やエネルギーコスト高騰が続くも、前期からの価格転嫁効果及び北南米を中心とする稼働状況の安定化に伴い採算性が向上し増益。
- 経常利益: 営業利益の増加により+642百万円増益。
- 純利益: 経常利益の増加により前年同期の赤字から回復。

## ● 為替レート

損益換算レート (単位:円)	2024年3月期 第1四半期 平均レート	2025年3月期 第1四半期 平均レート	変動率
ドル	132.3	148.6	+12%
ユーロ	142.1	161.3	+14%
メキシコペソ	7.1	8.8	+23%
人民元	19.3	20.6	+7%
インドルピー	1.7	1.9	+11%
タイバーツ	3.9	4.2	+7%
ロシアルーブル	1.8	1.6	▲10%
ブラジルレアル	25.5	30.0	+18%

# 2025年3月期 第1四半期 セグメント別実績

	売上高			営業利益		
	2024年3月期 第1四半期 実績	2025年3月期 第1四半期 実績	対前年同期 増減	2024年3月期 第1四半期 実績	2025年3月期 第1四半期 実績	対前年同期 増減
	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)
日本	11,369	11,580	+211	174	81	▲92
北南米	13,075	16,513	+3,438	▲85	794	+879
欧州	5,648	5,736	+88	221	266	+46
中国	4,258	3,340	▲918	69	▲150	▲219
アジア	7,011	7,364	+352	702	773	+71
連結調整	▲4,914	▲5,389	▲475	32	▲52	▲84
合計	36,446	39,143	+2,697	1,112	1,713	+601

## ● 2025年3月期 第1四半期 地域別業績のトピックス（対前年同期）

- 日本**  
 【増収・減益】  
 売上高は、国内取引先及び海外輸出ともに安定したことで前年同期水準。  
 利益面は、賃上げによる人件費の増加のほか、新規事業への先行投資として専門委託費や研究開発費を増加させたことにより減益。
- 北南米**  
 【増収・黒字転換】  
 売上高は、北米における日系取引先の好調な販売状況及び円安による為替換算効果により大幅に増加。  
 利益面は、価格転嫁効果に加え安定した生産に伴う稼働状況の改善と固定費の抑制により大幅に増益。
- 欧州**  
 【増収・増益】  
 売上高は、顧客新規プロジェクトの立上遅れによる減収を価格転嫁効果及び円安による為替換算効果が補い前年同期水準。  
 利益面は、材料費の高騰、インフレ及び人材確保難を背景とする人件費上昇、光熱費等のコスト増加傾向は継続したものの、価格転嫁効果により利益率も改善し増益。
- 中国**  
 【減収・営業損失】  
 売上高は、日系取引先の販売不振の加速に伴い大幅に減少。  
 利益面は、減収に伴う減益に加え、人件費抑制等によるコスト削減を図るも、生産量急減に伴う減益影響が大きく営業損失。
- アジア**  
 【増収・増益】  
 売上高は、インド子会社の生産増による増収がタイ及びインドネシアでの市場低迷による減収を上回ったことにより増加。  
 利益面は、増収に伴う増益に加え、生産変動に対応したコストコントロールが寄与し増益。

# 2025年3月期 第1四半期 営業外及び特別損益等

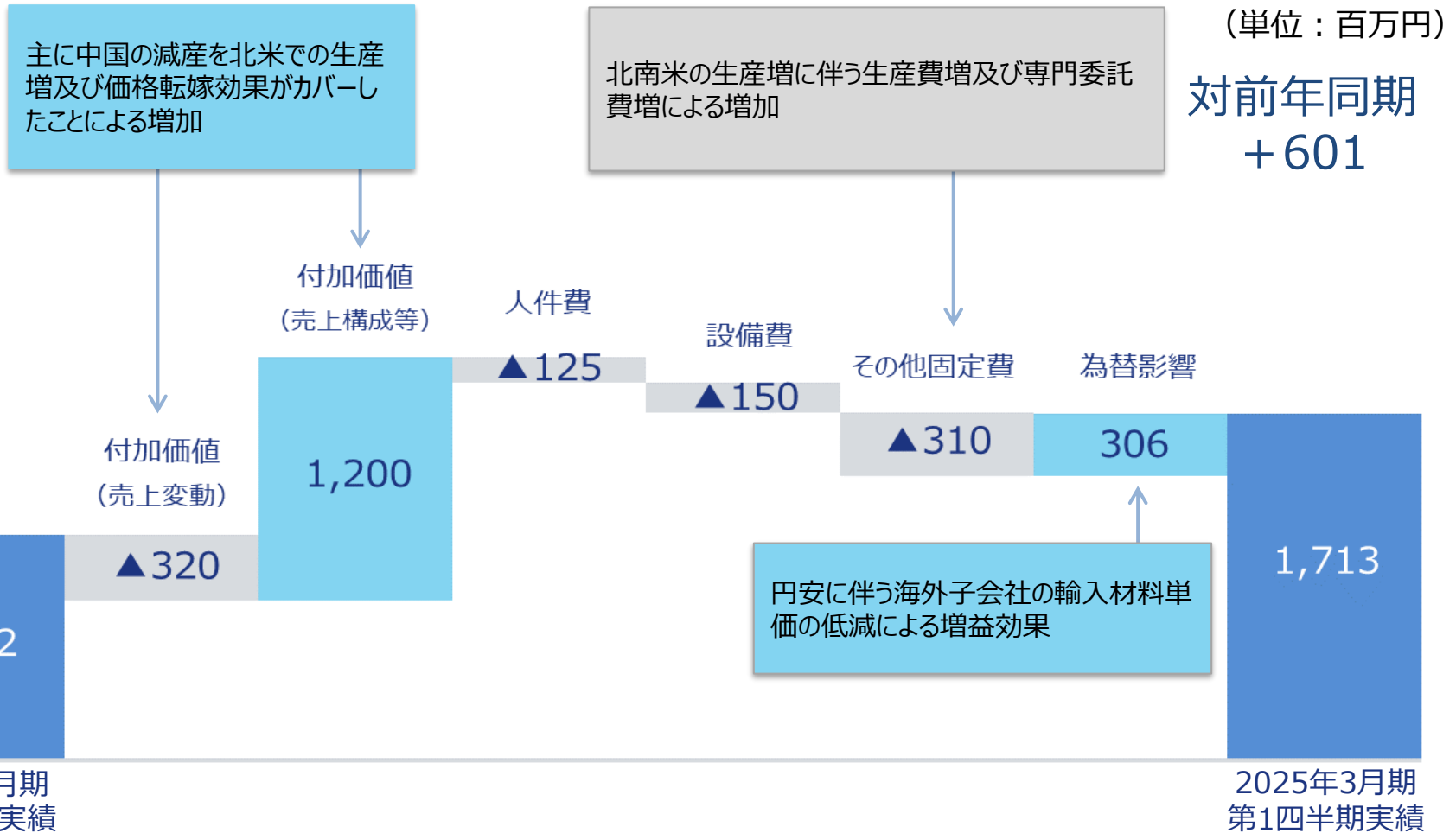


(増減額の符号は対利益符号)

連 結		2024年3月期 第1四半期 実績	2025年3月期 第1四半期 実績		主な増減要因 (金額は百万円)	
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	対前年同期		
				増減額 (百万円)		増減率 (%)
営業利益		1,112	1,713	+ 601	+ 54.0	
営業外 損益	営業外収益	228	399	+ 170		為替差益の増加+149
	営業外費用	286	416	▲ 129		支払利息の増加▲69 支払手数料の増加▲29
経常利益		1,054	1,695	+ 642	+ 60.9	
特別利益		8	2	▲ 6		
特別損失		451	28	+ 423		固定資産除却損+99 (前期 ▲118、当期 ▲19) 訴訟関連損失引当金繰入額+331 (前期 ▲331、当期 発生なし)
税引前四半期純利益		611	1,669	+ 1,059	+ 173.3	
法人税等		522	474	+ 48		
非支配株主利益		229	182	+ 47		
親会社株主に帰属する 四半期純利益		▲139	1,014	+ 1,153	-	

# 2025年3月期 第1四半期 営業利益分析

北米の生産増及び価格転嫁効果による増益が中国の減益を上回ったことにより増益。



注：付加価値（売上変動）＝ 連結全体の売上増減（為替補正後） × 前期付加価値率（為替補正後）

# 2025年3月期 第1四半期 連結財務状況：対前期末



連 結		2024年3月期末		2025年3月期 第1四半期			
		実績 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前期末増減額 (百万円)	主な増減要因 (百万円)
資 産	流動資産	64,329	57.8	64,725	57.1	+ 396	総資産： +2,107 増加 ① 現預金 ▲2,105 ② 棚卸資産 +1,901 ③ 流動資産その他 +494 ④ 有形固定資産 +1,331
	固定資産	46,916	42.2	48,627	42.9	+ 1,710	
	資産合計	111,245	100.0	113,352	100.0	+ 2,107	
負 債	流動負債	41,219	37.1	41,341	36.5	+ 122	負債総額： +212 増加 ⑤ 短期借入金 ▲765 ⑥ 未払金 ▲408 ⑦ 賞与引当金 +636 ⑧ 流動負債その他 +765
	固定負債	21,738	19.5	21,828	19.3	+ 90	
	負債合計	62,957	56.6	63,169	55.7	+ 212	
	純資産合計	48,288	43.4	50,183	44.3	+ 1,895	
負債純資産合計		111,245	100.0	113,352	100.0	+ 2,107	純資産： +1,895 増加 ⑨ 利益剰余金 +504 ⑩ 為替換算調整勘定 +1,758 ⑪ 非支配株主持分 ▲505

(注1) D/E レシオ…前期末 0.74 → 当四半期末 0.68

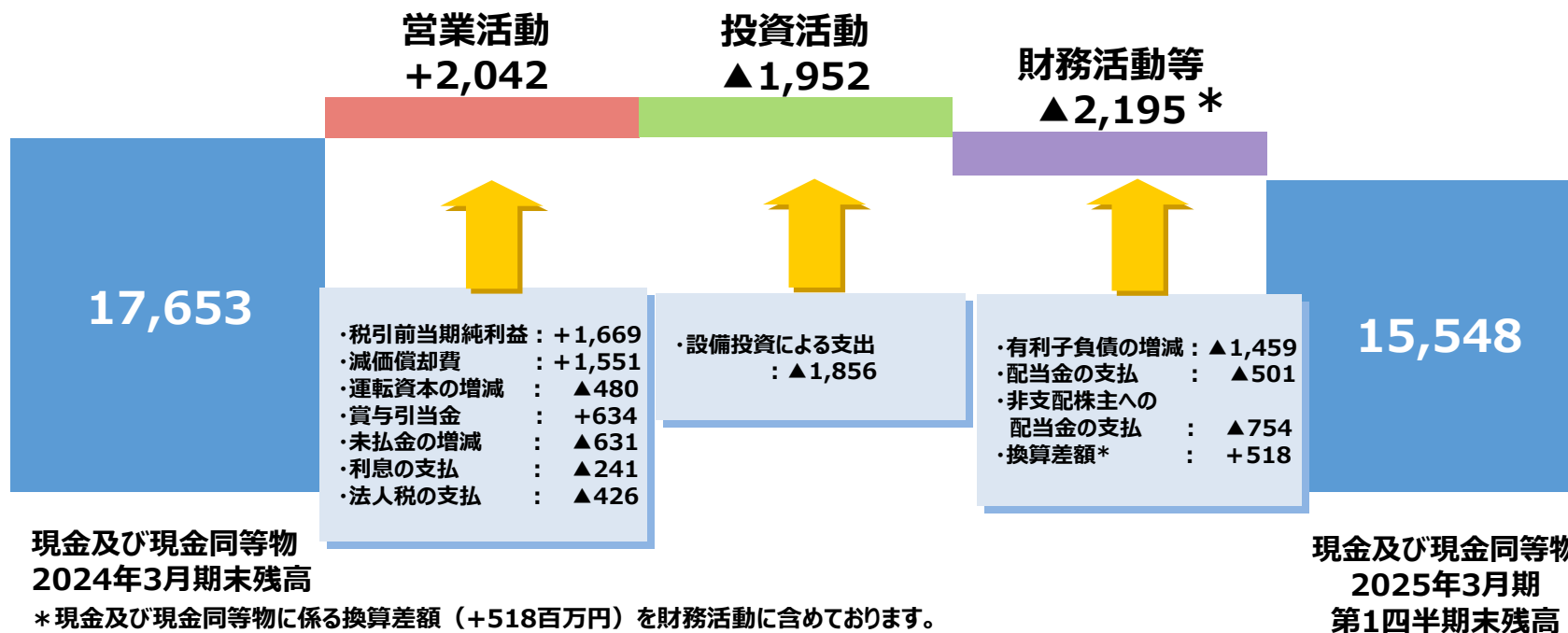
(注2) 自己資本比率…前期末 40.2 → 当四半期末 41.5

	前期末	当四半期末
①有利子負債	33,011	32,086
②自己資本	44,684	47,084
①/②	0.74	0.68

# 2025年3月期 第1四半期 連結キャッシュ・フローの状況

## ● 2025年3月期 第1四半期 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)



## ● 設備投資/減価償却の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	
		実績	対前年同期
設備投資額	1,687	1,856	+168
減価償却費	1,442	1,551	+108



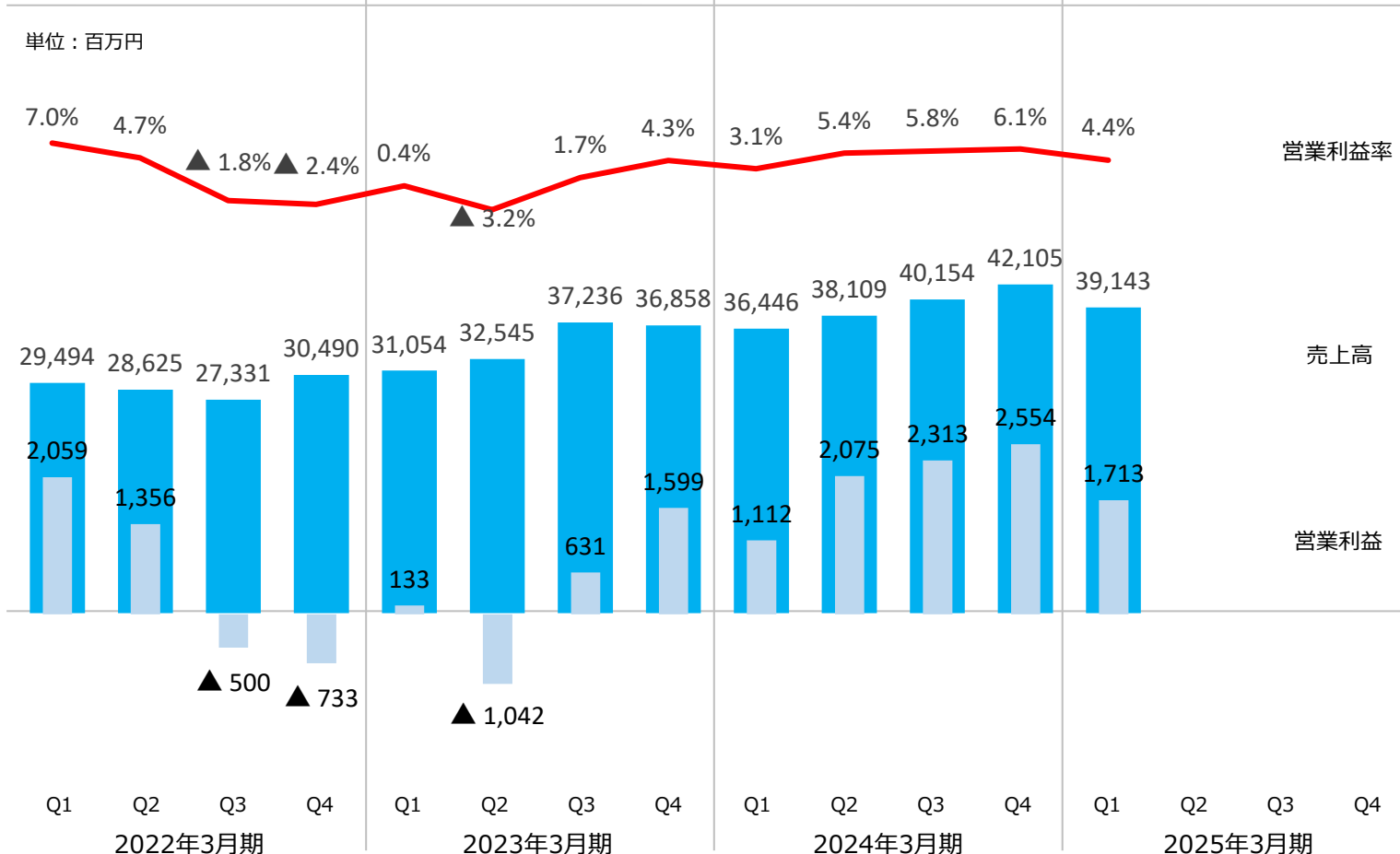
## ■ 参考情報：セグメント別四半期業績推移

# セグメント別四半期業績推移

<連結>



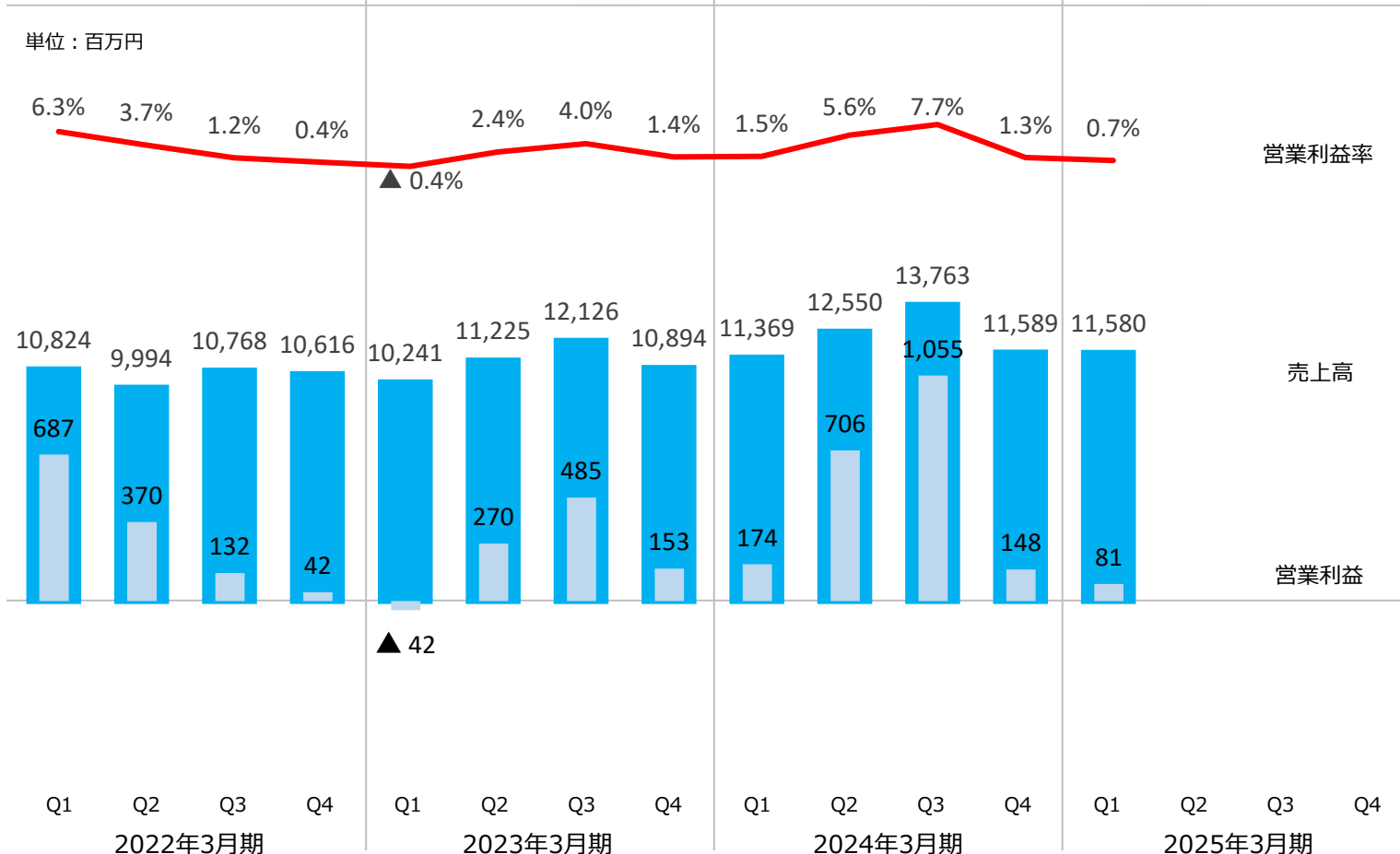
売上高	115,940百万円	売上高	137,692百万円	売上高	156,814百万円	売上高	39,143百万円
営業利益	2,183百万円	営業利益	1,321百万円	営業利益	8,053百万円	営業利益	1,713百万円
営業利益率	1.9%	営業利益率	1.0%	営業利益率	5.1%	営業利益率	4.4%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	148.6円



# セグメント別四半期業績推移 <日本>



売上高	42,201百万円	売上高	44,485百万円	売上高	49,271百万円	売上高	11,580百万円
営業利益	1,230百万円	営業利益	865百万円	営業利益	2,083百万円	営業利益	81百万円
営業利益率	2.9%	営業利益率	1.9%	営業利益率	4.2%	営業利益率	0.7%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	148.6円

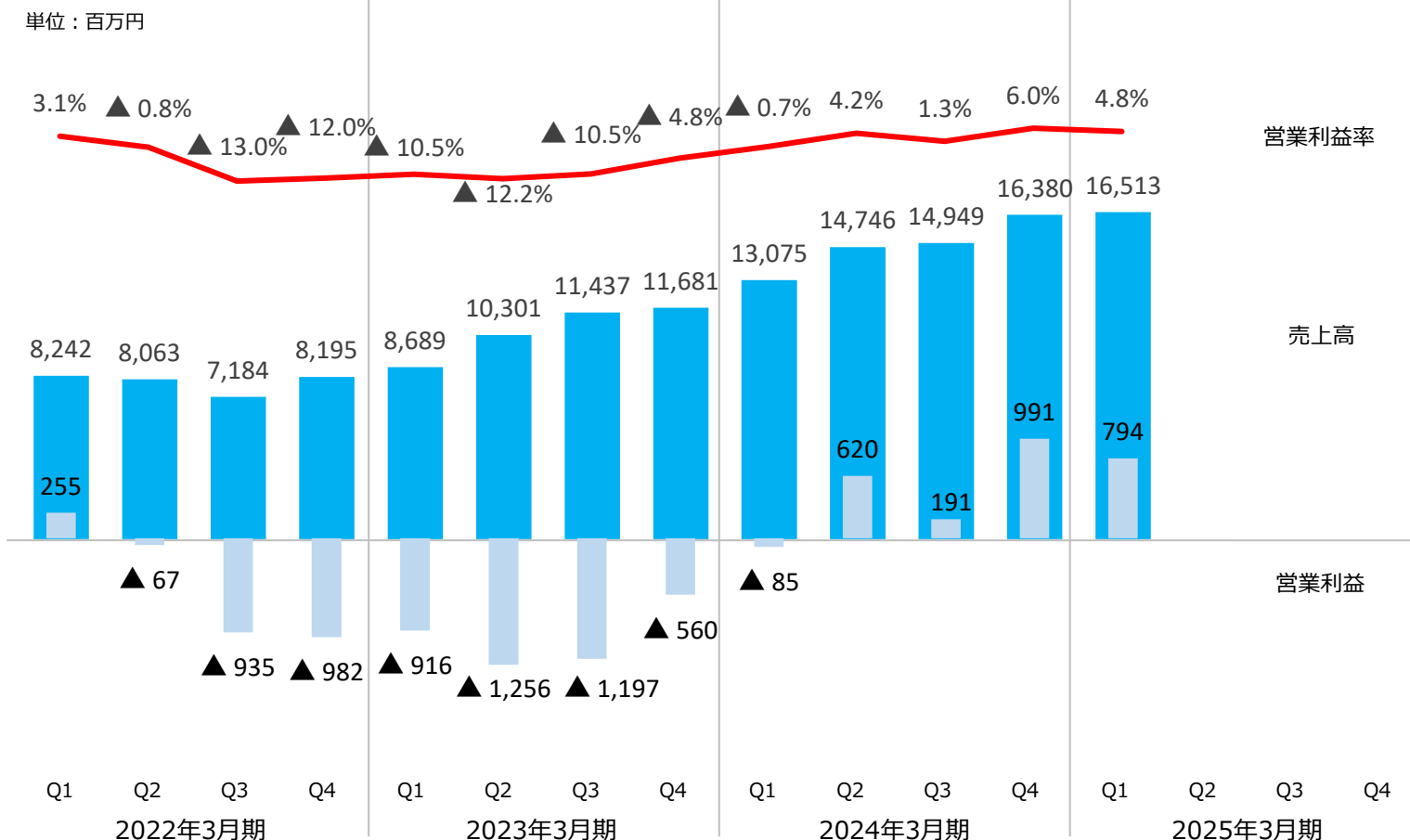


# セグメント別四半期業績推移

## <北南米>



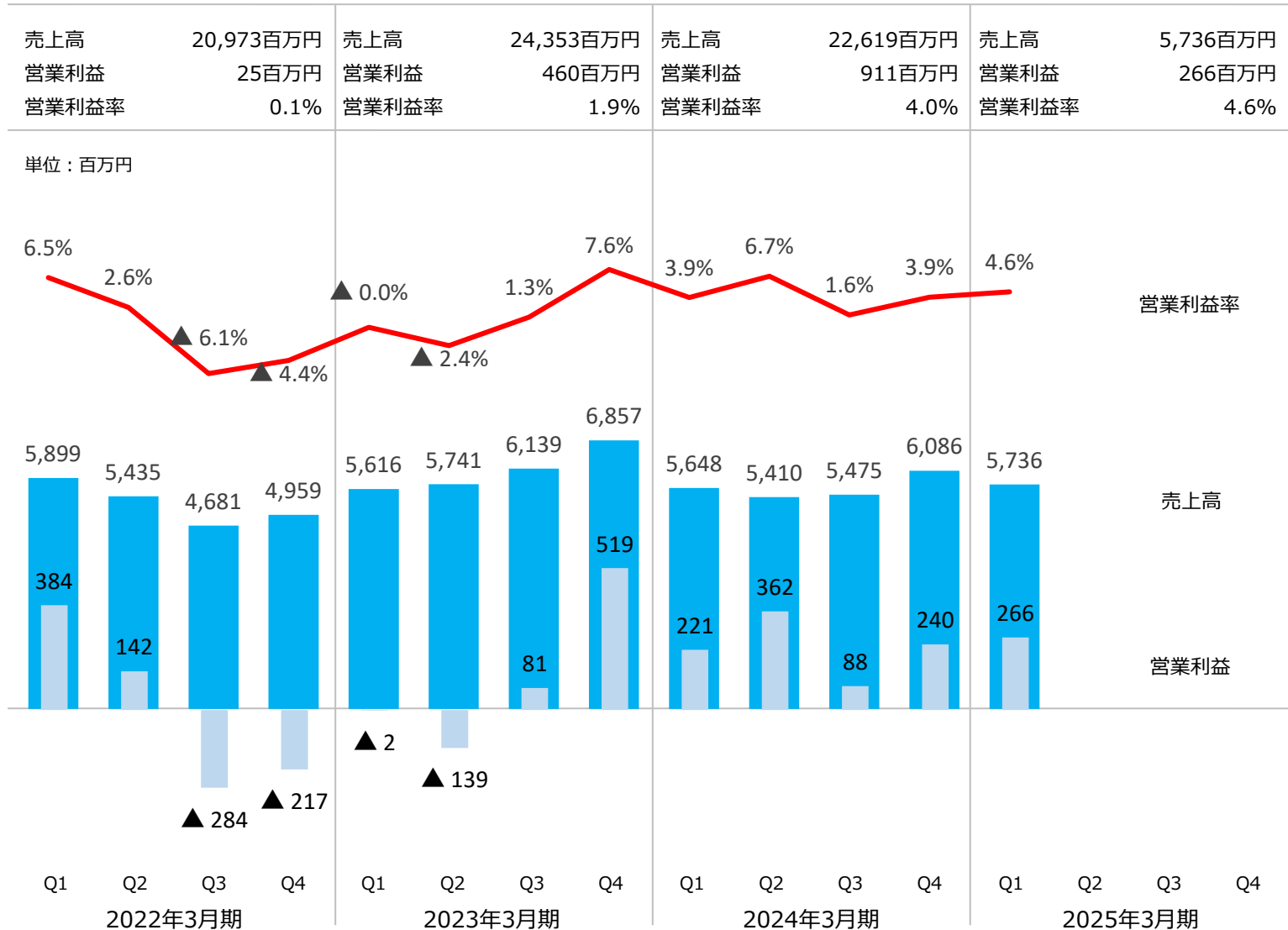
売上高	31,683百万円	売上高	42,107百万円	売上高	59,150百万円	売上高	16,513百万円
営業利益	▲1,729百万円	営業利益	▲3,928百万円	営業利益	1,717百万円	営業利益	794百万円
営業利益率	▲5.5%	営業利益率	▲9.3%	営業利益率	2.9%	営業利益率	4.8%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	148.6円



※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

# セグメント別四半期業績推移

## <欧州>



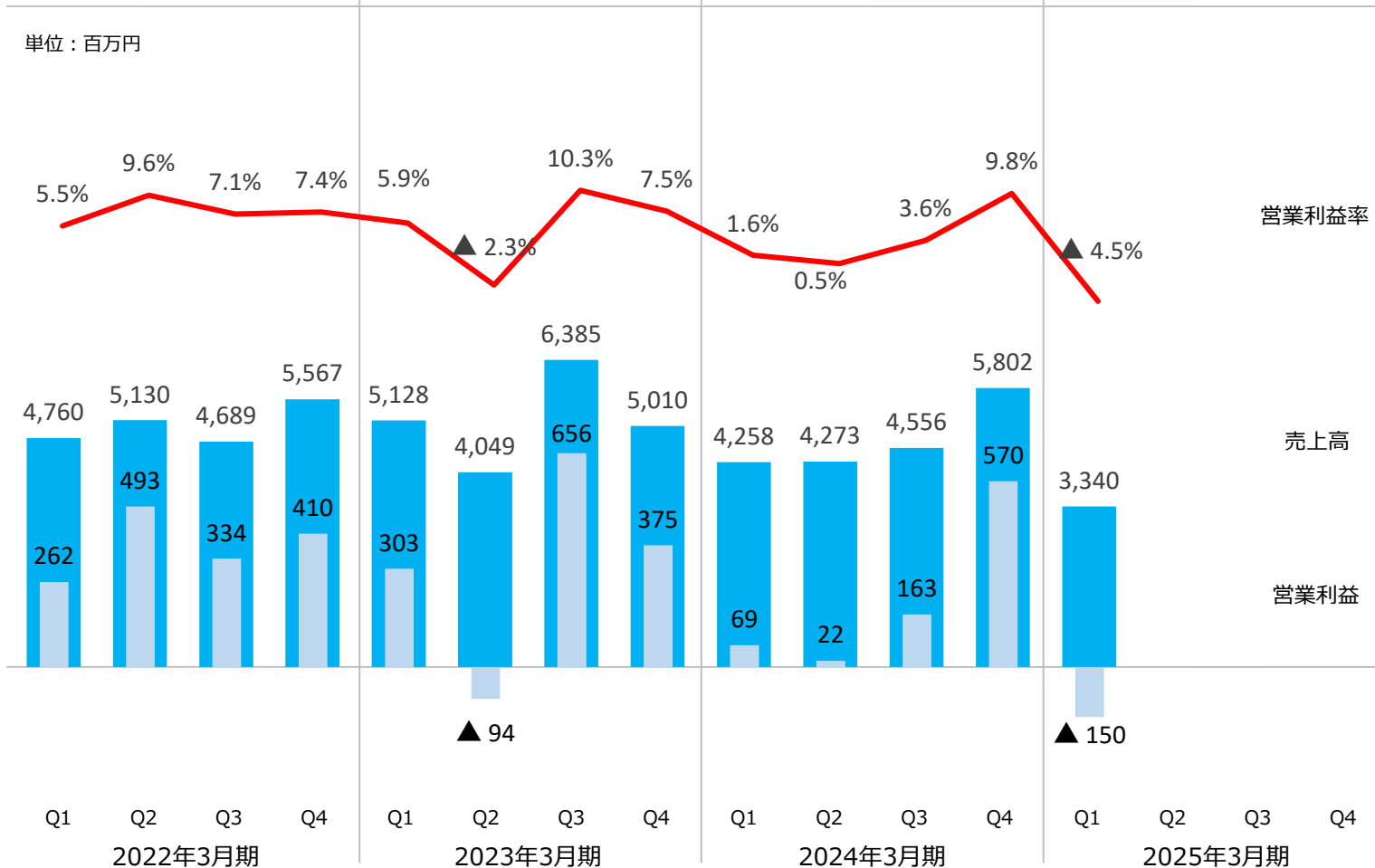
※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

# セグメント別四半期業績推移

## <中国>



売上高	20,146百万円	売上高	20,572百万円	売上高	18,888百万円	売上高	3,340百万円
営業利益	1,499百万円	営業利益	1,240百万円	営業利益	824百万円	営業利益	▲150百万円
営業利益率	7.4%	営業利益率	6.0%	営業利益率	4.4%	営業利益率	▲4.5%

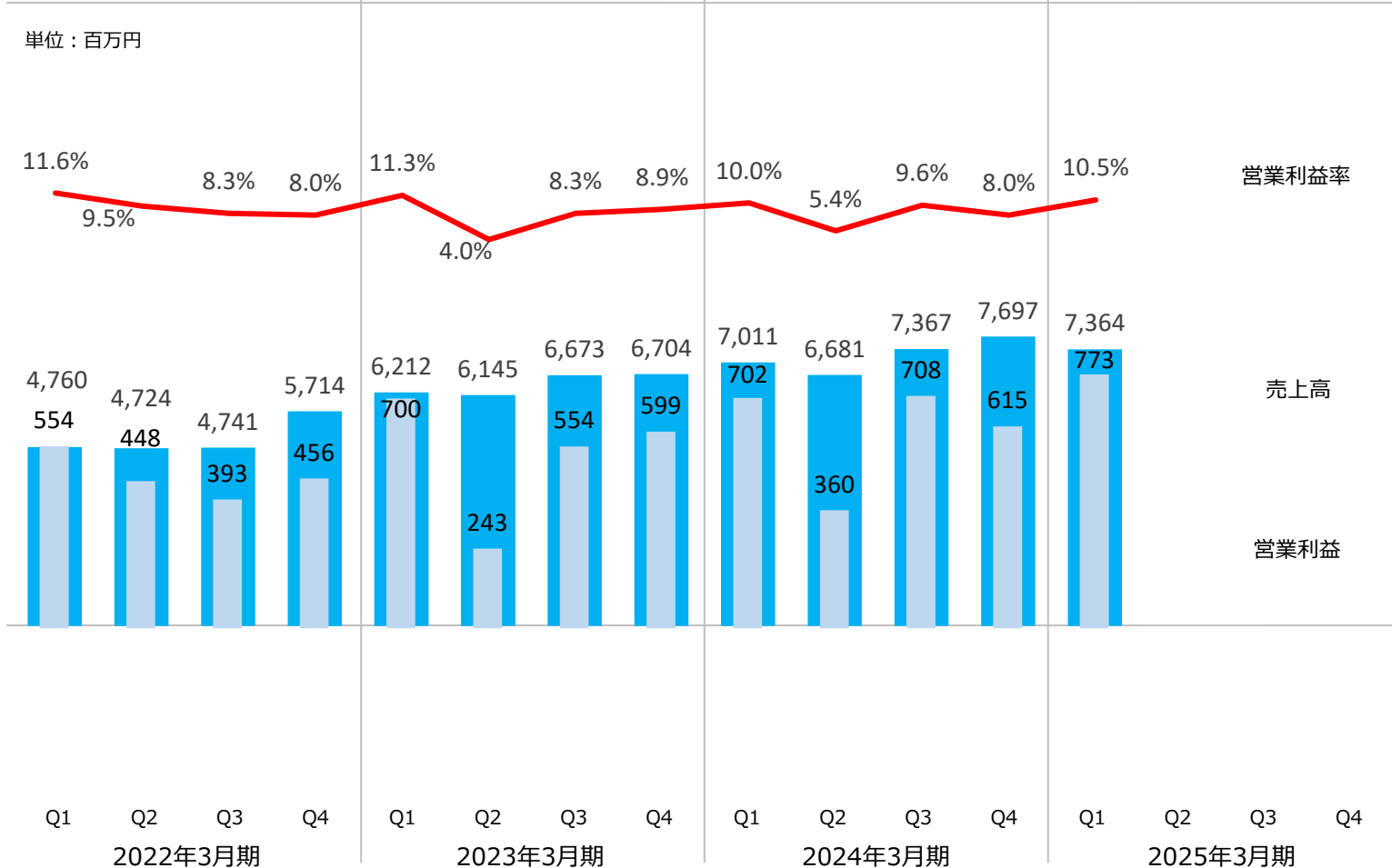


# セグメント別四半期業績推移

## <アジア>



売上高	19,940百万円	売上高	25,735百万円	売上高	28,756百万円	売上高	7,364百万円
営業利益	1,851百万円	営業利益	2,096百万円	営業利益	2,384百万円	営業利益	773百万円
営業利益率	9.3%	営業利益率	8.1%	営業利益率	8.3%	営業利益率	10.5%



**このプレゼンテーションで述べられている三櫻工業株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。**

**マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。**

**従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。**